Ⅱ．入学者選抜

１．一般選抜

１．一般選抜

１．募集人員

研究科	専攻	募集人員
		令和２年 10 月入学
先端科学技術研究科	融合科学共同専攻	若干名（注）

（注）令和２年４月募集人員を含みます。

２．出願資格

入学希望月の前月末日までに次のいずれかに該当する者。

(1)　日本の大学を卒業した者

(2)　大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者（学校教育法第 104 条第７項の規定により学士の学位を授与された者）

(3)　外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者

(4)　我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(5)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者

(6)　外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者

(7)　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(8)　文部科学大臣の指定した者（文部科学省所管外の大学校等を卒業した者等）

３．出願期間

試験区分		出願期間（期間内の消印有効）
一般選抜	令和２年 10 月入学	令和２年 ７ 月 ６ 日(月)～17 日(金)

※令和２年 10 月入学一般選抜（融合科学共同専攻）については、令和２年 10 月入学一般選抜（先端科学技術専攻）、令和３年４月入学一般選抜（融合科学共同専攻）第１回、令和３年４月入学一般選抜（先端科学技術専攻）第１回の入試日程と同日ですが、これらの選抜との併願はできません。

４．出願手続

(1) 出願方法

本選抜は出願手続きを郵送で行います。出願書類は一括して、角２封筒（志願者の氏名・住所を明記し、「博士前期課程（融合科学共同専攻）・令和２年10月入学一般選抜・出願書類在中」と朱書きすること）に入れ、速達書留郵便（海外からの場合はEMS等）で提出してください。なお、教育支援課入試係窓口に持参し、提出することも可能です。

(2) 出願書類

出願書類は所定の様式及び証明書類です。

所定の様式は、本学ホームページ（入学案内→所定の様式）からダウンロードしたものに直接入力し、印刷してください。

パソコンによる入力を推奨しますが、手書きする場合は、必ず黒のペン又はボールペンで記入してください（消せるものや時間の経過により字が消えるものは使用不可）。

［所定の様式ダウンロードURL］
https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-form/form-yugom.html

① 出願者全員が提出する書類

所定の様式	備　　考
入学願書（一般選抜用）	【様式１】
小論文	【様式２】 **課題：「本専攻入学後に取り組みたい分野融合を含む研究課題について」** 研究の背景、目的、内容、方法等を自分の考えに基づいて記述すること。なお、研究の準備状況やこれまでの研究（たとえば卒業研究）との関連あるいは専門を変える理由等を追加してもよい。 書類は日本語1,000字程度又は英語600ワード程度で横書き。また、11ポイント以上のフォントを用いA4判片面1枚に収めること（補足資料の添付は不可）。
エントリーシート	【様式３】 以下について記入すること。 ①　３つの挑戦的なイノベーションの枠組み（３つのチャレンジ）（3頁参照）のうち、希望する１つを記入すること。 ②　関心の高い研究室［主任研究指導教員（4頁参照）の中から、関心の高い教員名をフルネームで記入。複数可。］ ③　これまでに履修した授業のうち、得意な専門科目（3科目） ④　本学を志望する理由 ⑤　本学博士前期課程修了後のキャリア目標 書類は11ポイント以上のフォントを用いA4判片面1枚に収めること（補足資料の添付は不可）。

受験票	【様式４】入学願書と同じ写真を貼付すること。
宛名シート	【様式５】 宛名シートは「受験票」「合否結果通知書」「入学手続案内」等の郵送に使用します。出願後、住所を変更した場合は、速やかに新住所を連絡してください（自宅以外は不可）。

証明書類	備　　考
成績証明書 ※写し（コピー）不可	出願資格を満たす出身の大学長、学部長等が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。 大学に編入学した場合、又は短期大学・高等専門学校の専攻科に進学した場合は、前学校（大学、短期大学、高等専門学校本科）の成績証明書も併せて提出すること。
卒業（見込）証明書 ※写し（コピー）不可	出願資格を満たす出身の大学長、学部長等が日本語又は英語で作成した卒業（見込）日入りのものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。
検定料払込証明書	**検定料：30,000 円**（国費外国人留学生は不要） ※振込手数料は受験者負担 納入方法：以下の本学指定の振込先銀行口座 に「電信扱」で振り込み、 振込金受取書や取引明細書等、振り込んだことがわかる書類（ 写し（ コピー）不可）を貼付すること。 また、必ず本人名義で振り込むこと。 振込先銀行：北陸銀行　金沢南中央支店　普通　6037485 口座名：国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学 ｺｸﾘﾂﾀﾞｲｶﾞｸﾎｳｼﾞﾝﾎｸﾘｸｾﾝﾀﾝｶｶﾞｸｷﾞｼﾞｭﾂﾀﾞｲｶﾞｸｲﾝﾀﾞｲｶﾞｸ

② 該当者のみ提出する書類

＜出願資格(2)又は(6)該当者＞

証明書類	備　　考
学士の学位授与（申請受理・申請予定）証明書 ※写し（コピー）不可	大学改革支援・学位授与機構、在籍する学校長等が日本語又は英語で作成したもの。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。

＜出願資格(3) (4) (5) (6)該当者＞

所定の様式	備　　考
学校教育等履歴書	【様式６】 大学に限らず、外国において学校教育を受けた出願者は提出が必要。

＜他大学に在学している国費外国人留学生（文部科学省）＞

証明書類	備　　考
国費留学生証明書 ※写し（コピー）不可	当該大学が作成したもので、奨学金支給期間が明記されているもの。

＜外国政府派遣留学生＞

証明書類	備　　考
外国政府派遣留学生証明書 ※写し（コピー）可	外国政府派遣留学生であることを証明又は確認できるもの。

＜婚姻等により証明書と氏名が異なる者＞

証明書類	備　　考
戸籍抄本等	旧氏名、新氏名が確認できるもの。

［郵送・提出先］〒923-1292　石川県能美市旭台１－１
北陸先端科学技術大学院大学　教育支援課入試係
窓口受付時間：9時～17時　（土日・祝日等を除く）

５．受験票の発送

出願書類を受理した時は、本学から受験票及び受験上の注意等を出願締切後に発送します。受験票等が試験期日の１週間前までに届かない場合は、教育支援課入試係(Email:nyushi@ml.jaist.ac.jp)まで問い合わせてください。

６．試験期日及び選抜方法

(1)　試験期日及び場所

次に定める期日のうち、本学が指定した１日に試験を行います。

試験場、受付時間及び試験時間は、発送する受験票で通知します。

試験区分		試験期日	試験場所
一般選抜	令和２年 10 月入学	令和２年 8 月 22 日(土)・ 23 日(日)	本学 東京

(注)試験場所は原則希望どおりとしますが、試験日は志願者数や面接委員の専門等にも関係するので、時間帯を含めて志願者の希望や変更は受け付けません。

(2)　選抜方法

試験は、面接により次のとおり受験者１名に対して 30 分間で実施します。

試験は、3 つの密（密閉・密集・密接）を避けて実施します。

そのため、試験は受験者と面接委員の部屋を分け、テレビ会議システムで繋いで実施します。

① 出願時に提出した小論文の内容の口頭発表

・口頭発表時間は 7 分間

・口頭発表のため、当日に A4 サイズの紙の資料 1 部（枚数は自由（ただしホッチキス止めはしないこと）、横（辺の長いほうが上下にくる）向きで作成すること）を持参してください。

・持参された口頭発表資料は、当日の受付の際に担当職員がデータ化し、受験者試験室の端末（ノートパソコン等）に取り込みます。口頭発表資料の画像は面接委員側の試験室に投影されます。受験者は、受験者試験室の端末（ノートパソコン等）を操作しながら、口頭発表を行います。

・発表時、手持ちの紙原稿の使用は認めますが、その他の資料・機器等の持ち込みや配付は認めません。

② 出願時に提出した小論文・エントリーシートの内容に関する口頭試問

・口頭試問時間は 23 分間

(3) 評価基準及び合否判定基準

面接試験では、入学後に学修・研究を行う上で必要な基礎的な学力・能力や意欲等について総合評価します。

面接試験の結果及び出願書類を総合判定して合格者を決定します。

7．合格者の発表及び入学手続

(1) 合格者発表日及び入学手続

次の合格者発表日に、受験者全員に合否結果通知書を発送します。

併せて、融合科学共同専攻対象奨学金（給付型）の支給の可否を記載した文書を発送します。

ホームページへの掲載は行いません。また、電話・メール等による合否の問合せには一切応じません。

入学手続は、合格者発表時に送付する「入学手続案内」により、入学手続期限までに行ってください。

試験区分		合格者発表日	入学手続期限
一般選抜	令和 2 年 10 月入学	令和 2 年 8 月 28 日(金)	令和 2 年 9 月中旬予定

(2) 入学時納付金

区分		金額	摘要
①入学料		282,000 円	・入学手続書類に同封する振込依頼書により納付してください。 ・納付された入学料は返還しません。
②授業料	前・後期各	267,900 円	・全国の銀行・信用金庫・信用組合及びゆうちょ銀行の「預金口座からの振替（引落し）」による納付方法を導入しています(農協及び漁協は利用不可）。 ・授業料の振替日は、前期分が毎年 4 月 20 日、後期分が毎年 10 月 20 日（ただし、入学後最初の納付のみ 11 月 20 日）です。 ・年額での納付も可能です。
	年額	535,800 円	

③保険料 (2 年分：学生教育研究災害傷害保険・学生教育研究賠償責任保険)	2,430 円	・左記 2 つの保険をセットで全員に加入を義務づけています。

(注) 1． 納付金についての詳細は入学手続時に通知します。

2． 入学時及び在学中に納付金①②の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料を適用します。

3．国費外国人留学生は、納付金①②の納付を要しません。

8．その他の重要事項

「Ⅲ．重要事項」を必ず確認してください。